

令和 7 年 12 月 20 日

作成：門間由美子

令和 7 年度 12 月優つくりグループホーム石神井台沼辺 運営推進会議 議事録

【開催日時】

令和 7 年 12 月 20 日(土曜日)10 時 15 分～10 時 30 分

【開催場所】

対面・Zoom のハイブリッド開催

【参加メンバー】

門間統括課長、(練馬区介護保険課) 欠席・櫻井様(第二光陽苑地域包括支援センター)、
M 様 (利用者様ご家族)、S 様 (ST ご家族)、S 様 (ST ご家族)、T (ST ご家族)

【開催内容】

① 最近のご利用者様のご様子について報告

※写真を添えて説明

11 月 12 月の活動の様子を載せています。11 月末に行ったカフェや日常生活稼働の様子、ボランティア作業療法士によるリハビリやレクなどの様子、親子ボランティア継続の報告

② 利用者状況

《退居》 0 名

《入居》 0 名

《入院》 1 名

《退院》 0 名

12 月 20 日時点 入居者数 18 名 (男性 4 名：女性 14 名)

※待機者 4 名 (小規模多機能利用者 3 名) 見学数は増加しています。

《要介護度の内訳》

※12 月 20 日現在

要介護 1 →2 名

要介護 2 →8 名

要介護 3 →3 名

要介護 4 →3 名

要介護 5 →1 名

平均要介護度 2.67

平均要介護度は 2.67 で、前回の平均 2.67 変更なし。

③ 職員の入退職

入職 0 名

退職 0 名

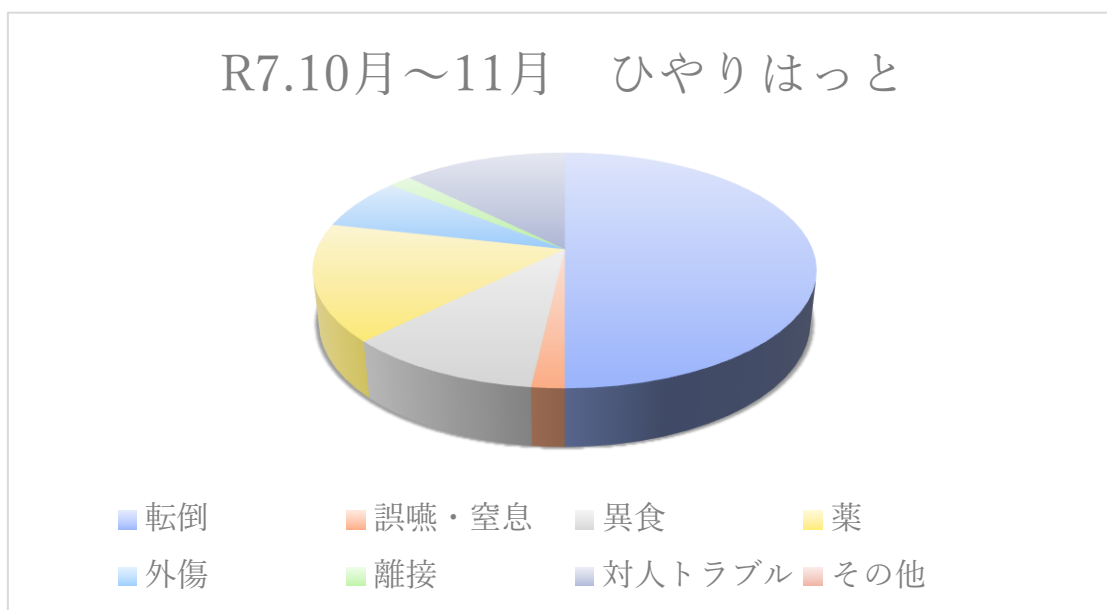
異動 0 名

12 月入職退職なし。

安定した人員配置となっております。

④ ひやりはっと状況報告の件数とポイント紹介

転倒	誤嚥	異食	薬	外傷 褥瘡	食事 提供	離接	対人 トラブル	その他	合 計
24	1	6	9	4	0	1	7	0	52



《ポイント》

介護現場におけるヒヤリハットとは、事故には至らなかったものの、利用者の安全に関わる「ヒヤッとした」「ハッとした」出来事のことであり、例えば転倒しそうになったが職員が支えて防げた場合などが該当し、このような事例を報告・共有することで事故の未然防止や安全意識の向上につなげることを目的としています。ヒヤリハット報告・共有することで、同じような場面で事故を防ぐ、業務の改善や環境整備につなげる、職員全体で「安全意識」を高めるといった事故防止に努めています。

玄関入り口オートロックになっておりますが、定期的にロック解除番号は変更しています。

【ひやりはっと内訳】

- ・転倒…居室内 13 件、居室外（フロア、トイレ、洗面所、キッチン） 11 件
- ・誤嚥窒息…「義歯を外しておやつを召し上がりそうになった」 1 件
- ・異食…「隣の席の食事を召し上がりそうになってしまった」 5 件
「キッチンで用意された食事をめし あがりそうになった」 1 件
- ・薬…セットミス 6 件、服薬時間 3 件
- ・外傷…手の甲、膝に内出血を発見 4 件
- ・離接…内扉が開錠されていて離接の可能性があり 1 件
- ・対人トラブル…他利用者の居室に入ってしまった 7 件

状況報告書 R7 年 11 月 24 日 誤薬

排便コントロールの服薬を本来は服用扶養であったにもかかわらず記録ミスにより過剰投与となる誤薬事故。過剰投与による体調不良、気分不快、腹痛、下痢などの症状なし。練馬区へ事故報告書提出。

⑤ 優つくりカフェの開催について

原則偶数月の第 4 週の日曜日開催。次回開催は、R8.1 月 25 日（日）
ご都合が宜しければ是非参加をお願い致します。

⑥ 第三者評価について

今年度、当施設では第三者評価を受けることとなりました。
この評価は、外部の専門機関による客観的な視点から、サービスの質や運営体制を確認・改善するために行われるものであり、より良い支援を提供するために非常に重要な取り組みです。
皆さまからの率直なご意見が、今後のサービス向上に大きく役立ちます。
ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。

⑦ 質疑応答

親子ボランティアに関しての質問

「毎月、お母様と未就学児のお子様 2 名で参加して頂いています。利用者と一緒にゲームをしたり歌を歌ったりされています。」
ご家族より「面会に来たときにいらして、楽しそうに歌やゲームをして利用者さんたちも楽しそうでした」

⑧ 次回開催は令和 8 年度 2 月下旬を予定

以上